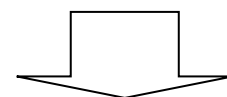


令和3年度授業改善推進プラン

教科 [音楽] 科

学習状況の実態・調査結果等を踏まえた内容別・観点別分析表

1年	2年	3年
<ul style="list-style-type: none"> ・知識を学ぶ姿勢は非常に高いものをもっている生徒が多い。 ・一人ずつの活動ではよく思考している。 ・限られた生徒がグループ内等で表現することができる。 ・合唱授業が行えていない。 ・関心・学習意欲は高く、鑑賞やリズム創作には積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識を学ぶ姿勢は非常に高いものをもっている生徒が多い。 ・リズム創作ではグループ内で思考し、表現できる生徒が多い。 ・合唱授業が行えていない。 ・関心・意欲・態度は高く、鑑賞やリズム創作には積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識を学ぶ姿勢は非常に高いものをもっている生徒が多い。 ・リズム創作ではグループ内で思考し、表現できる生徒が多い。 ・合唱授業が行えていない。 ・関心・意欲・態度は高く、鑑賞やリズム創作には積極的に取り組む。



指導方法の課題分析と具体的な授業改善及び補充指導の計画

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの基礎が身に付いていない。 ・リズムの基礎を身に付け、発展したリズム打ちができるようにする。 ・鑑賞する面白さ、音の響きや重なりを明確に知識として身に付け、創作活動に生かす。 ・合唱の美しさを知り、声を出すことの喜びを味わうことができていない。 ・ICT機器を活用し、授業を行っていない。 ・デジタル教科書を活用し、授業を行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業で一度はリズムに触れる時間をつくり、実技テストでリズムを打つだけでなくクラス内でのリズム打ちも積極的に行う。 ・基礎を身に付け、リズムアンサンブルや、ボディーパーカッションを行いリズムの面白さに結び付ける。 ・2学期は心地よく安心して声を出せる環境をつくり、合唱の基礎を指導する。 ・生徒一人一人がICT機器を使用しデジタル教科書を通して、視覚的にも聴覚的にも分かりやすい授業を目指す。 ・3観点で指標を担当教員で作成し、それを基に評価を行う。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容を理解していても、それを応用して課題を解決する創造力が不足している。 ・授業への関心・意欲は高いが、自分の意見を他の生徒の前で発表することが少ない。 ・合唱の美しさを知り、声を出すことの喜びを味わうことができていない。 ・ICT機器を活用し、授業を行っていない。 ・デジタル教科書を活用し、授業を行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・応用して課題を解決する創造力を身に付けるため、鑑賞や音楽の基礎を身に付け、課題を解決する力を段階を追って身に付けさせる。 ・多くの考えを知ることが大事という環境をつくり、授業で積極的に発言をさせる。 ・2学期は心地よく安心して声を出せる環境をつくり、合唱の基礎を指導する。 ・生徒一人一人がICT機器を使用しデジタル教科書を通して、視覚的にも聴覚的にも分かりやすい授業を目指す。 ・3観点で指標を担当教員で作成し、それを基に評価を行う。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の内容を理解していても、技能に生かされていないのが現状である。 ・一人一人理解をしても、積極的に意見を発表し、表現することに課題がある。 ・合唱の美しさを知り、声を出すことの喜びを味わうことができていない。 ・ICT機器を活用し、授業を行っていない。 ・デジタル教科書を活用し、授業を行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・応用して課題を解決する創造力を身に付けるため、鑑賞や音楽の基礎を身に付け、課題を解決する力を段階を追って身に付けさせる。 ・多くの考えを知ることが大事という環境をつくり、授業で積極的に発言をさせる。 ・2学期は心地よく安心して声を出せる環境をつくり、合唱の基礎を指導する。 ・生徒一人一人がICT機器を使用しデジタル教科書を通して、視覚的にも聴覚的にも分かりやすい授業を目指す。 ・3観点で指標を担当教員で作成し、それを基に評価を行う。